

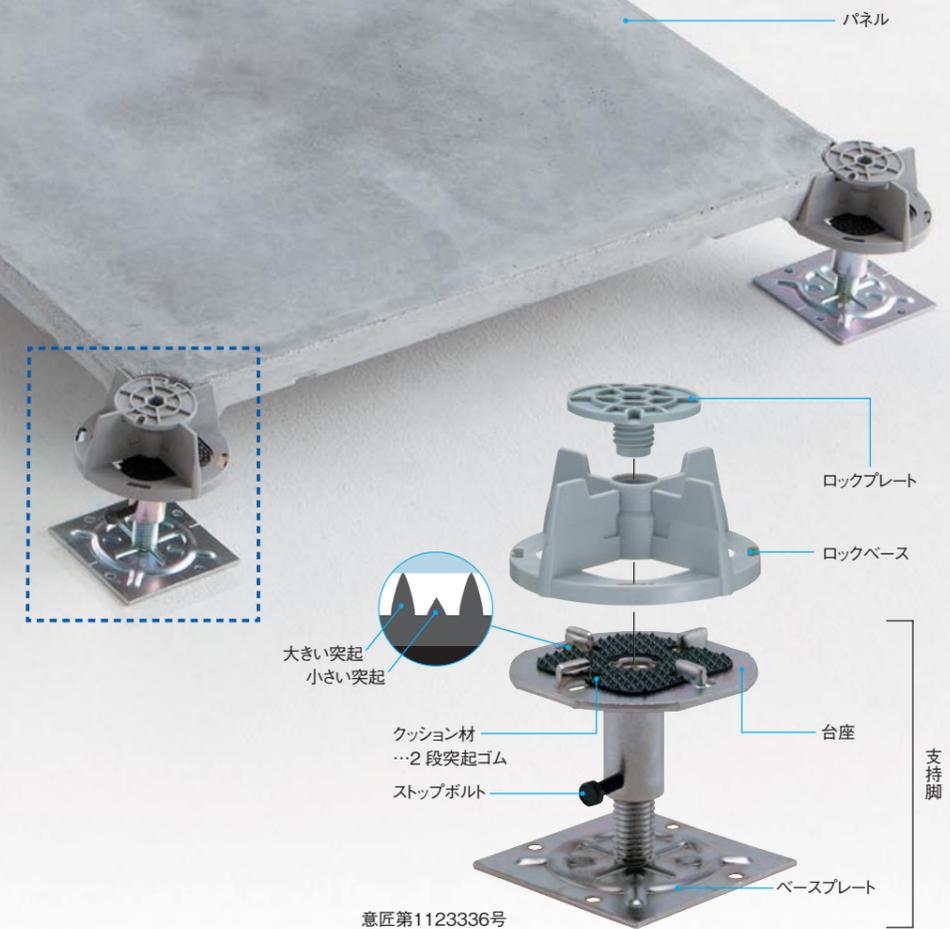
# NICHIAS

## ニチアス オメガフロア®





「ニチアス オメガフロア®」は、  
 多くの施工実績と優れた性能を備えた  
 安心・安全なフリーアクセスフロアです。



### 1. 多くの施工実績を誇る ニチアス オメガフロア

1990年の発売以来多くの施工実績を達成。施工性・経済性に優れたフリーアクセスフロアとして大型再開発ビルなど多くの実績を誇っています。

### 2. 鉄筋とラスで補強した、 高強度パネル

コンクリートだけでは割れやすい性質を、独自の鉄筋構造とラスで補強し、丈夫で高強度のコンクリートパネルを実現。床スラブと同等の安定した歩行感が得られます。

### 3. ガタツキ音のない 優れた歩行感

パネルロックシステムには、フリーアクセスフロアの欠点であるガタツキ音を吸収し、きしみや空洞音を軽減する2段突起ゴムを採用。オフィスワーカーの足への負担を抑え、自然でやさしい歩行感が得られるのが特長です。



### 4. コストパフォーマンスを誇る フリーアクセスフロア

優れた諸性能を低コストで実現。経済性を考えたオフィス環境づくりに貢献しています。

※オメガフロアはニチアス(株)の登録商標です。

## パネル

基材はコンクリートに鉄筋とラスで補強。ご希望に応じて「0タイプ」と、配線用切り欠きのある「PKタイプ」で組み合わせることができます。

■標準パネル 0タイプ



■標準パネル PKタイプ



PKタイプ  
フサギ板標準品



配線取り出し例

## パネル仕様

種類	タイプ	許容集中荷重 (N)	サイズ (mm)	厚さ (mm)	システム重量 (kg/m <sup>2</sup> ) 注1	パネル重量 (kg/枚)
M300A	0	3,000	(仕上がり 500mm モジュール) 497.5×497.5	(辺中央部) 29	48	11.5
	PK					
HG 注2	0	5,000	(仕上がり 500mm モジュール) 497.5×497.5	(辺中央部) 31.5	58	12.5
	PK					

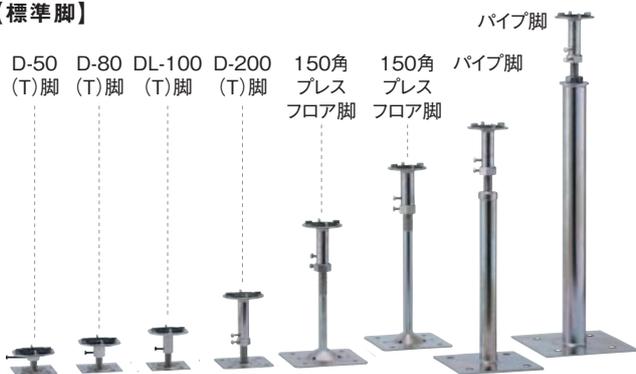
注1：支柱の高さ100mmの場合。厚さ、システム重量は表面材を含みません。

注2：オメガフロアHGは受注生産品です。

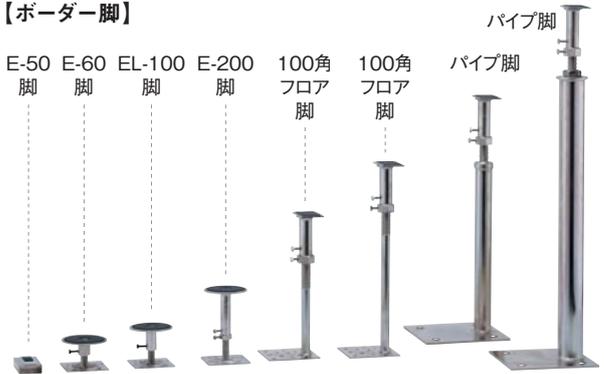
## 支持脚

仕上がり高さ60～1,000mmまで充実のラインアップ。

### 【標準脚】



### 【ボーダー脚】



### 【支持脚の種類】



ロックタイプ標準脚



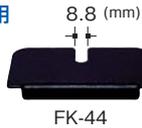
ボーダー脚

支持脚の種類 仕上がり高さ	標準脚	ボーダー脚
60mm用	D-50(T)脚	E-50脚
80mm用	D-80(T)脚	E-80脚
100mm用	DL-100(T)脚	EL-100脚
125mm用	DL-125(T)脚	EL-120脚
150mm用	DL-150(T)脚	E-150脚
200mm用	D-200(T)脚	E-200脚
300mm用	150角プレスフロア脚	100角フロア脚

## オプションパネル



オプションパネル用  
フサギ板



FK-44

## 情報コンセントの設置

### 情報コンセントを設置する場合

専用加工パネル(オプション)に情報コンセントを取り付けます。

専用加工パネルは、けい酸カルシウム板(当社製品:ニチアスシグマフロア®)を使用します。

※支柱に専用アタッチメントを取り付けます。(P7を参照)

※加工形状により、補強脚が必要となります。



※写真は加工例です。

## 専用アップコンセント



メーカー名: (株)寺田電気製作所 (NAS70000)

## 支持脚バリエーション

※受注生産品です。仕様、詳細については別途お問い合わせください。

### 【セキュリティシステム】

特殊ねじによってパネルをロックするシステムです。通常のドライバー、六角レンチでは開閉できないため、セキュリティー性を高めます。



### 【ウイスカ対応】

亜鉛ウイスカ<sup>注1</sup>対策として一般的なニッケルメッキ処理をした支持脚です。

注1: 亜鉛ウイスカ/電気亜鉛めっき部品から発生する導電性を有するヒゲ状結晶で、コンピューター機器に悪影響を及ぼすと言われています。



## ガラリ

オフィスの用途に応じて素材・寸法・開口率など豊富なバリエーションのなかから選ぶことができ、機能的なオフィスを演出します。



(GP-40)



(GP-41)



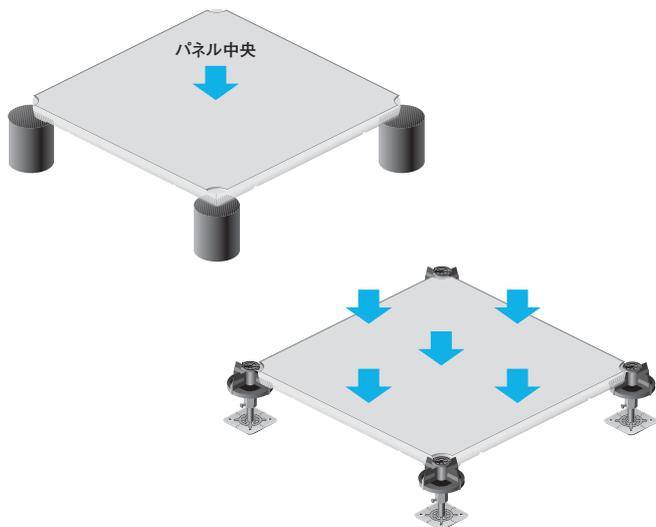
(GP-60)



(GP-64)

品名	寸法 (mm)	開口率	材質	備考
GP-40	500角	75%	スチール	
GP-41	500角	0 ~ 62%	スチール	ダンパー付き
GP-60	500角	39%	スチール	パネルフリーシステム・ロックシステム有り
GP-64	500×250	37%	スチール	ボルト脚仕様

### 集中荷重試験



静荷重試験支持台で4点支持し、φ50荷重子を用いて荷重試験機にて荷重をかけます。

静荷重試験

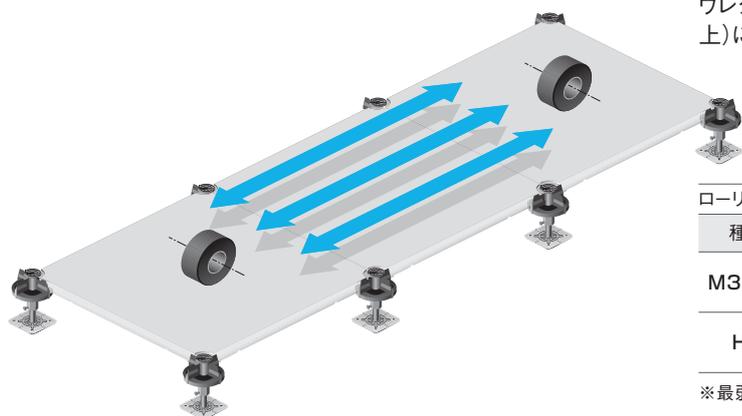
種類	載荷点	最大荷重	変形量
M300A	パネル中央	9,000以上	3000N時2mm以下
HG		10,000以上	5000N時2mm以下

静荷重試験(試験方法: JIS A 1450)

種類	所定荷重	載荷点	所定荷重の時の変形量	残留変形量
M300A	3000N	最弱部	5mm以下	3mm以下
HG	5000N			

※最弱部とは所定荷重を載荷した時に変形が最も大きい部位と 規格値  
残留変形が最も大きい部位の2箇所(最弱部が同じ部位の場合もある)

### ローリングロード試験



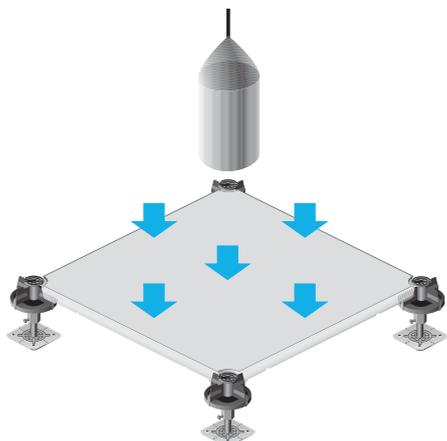
ウレタン被覆キャスター(直径150mm、幅40mm、硬さ85HS以上)に所定荷重を負荷させて走らせてみます。

ローリングロード試験(試験方法: JIS A 1450)

種類	所定荷重	負荷位置	目視による損傷の有無	残留変形量
M300A	1000N	最弱部	なし	3mm以下
HG				

※最弱部とはローリングロードによる変形が最も大きい部位 規格値

### 衝撃試験



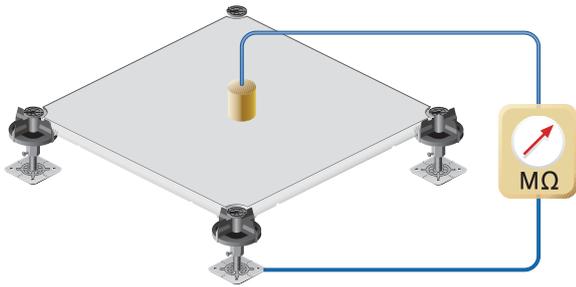
30kg砂袋(底面φ220 JIS A 1414)を250mmの高さから自由落下させます。

衝撃試験(試験方法: JIS A 1450)

種類	加撃体	加撃高さ	加撃点	目視による損傷の有無	残留変形量
M300A	JIS A 1414に規定する質量30kgの砂袋	250mm	最弱部	なし	3mm以下
HG					

※最弱部とは衝撃による変形が最も大きい部位 規格値

漏えい抵抗試験



漏えい抵抗試験 (試験方法: JIS A 1450)

種類	パネル表面	漏えい抵抗値 (Ω)
M300A	表面仕上げ材なし	$1 \times 10^5 \sim 2 \times 10^{10}$
HG		

規格値

帯電性試験

帯電性試験 (試験方法: JIS A 1450)

種類	パネル表面	U値
M300A	表面仕上げ材なし	0.6以上
HG		

規格値

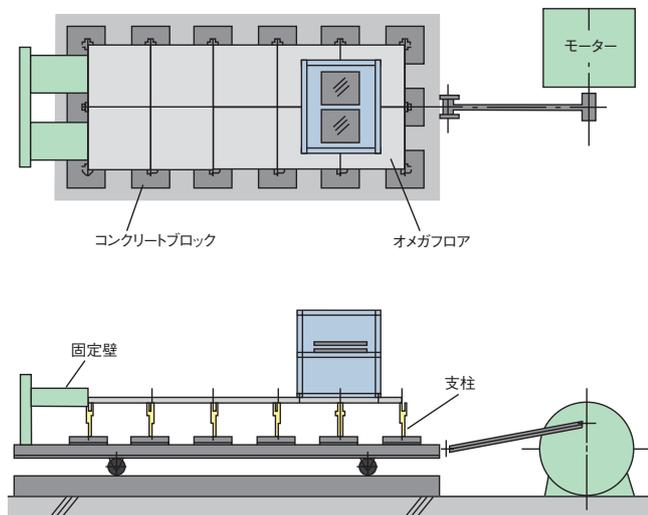
燃焼試験

燃焼試験 (試験方法: JIS A 1450)

種類	残炎時間
M300A	グレードI : 0秒
HG	

規格値

耐震性能試験



※積載荷重により支持脚の仕様が異なります。

耐震性能試験 (試験方法: JIS A 1450)

種類	おもりの質量	評価
M300A	200kg / 350kg	パネルの脱落がないこと
HG		

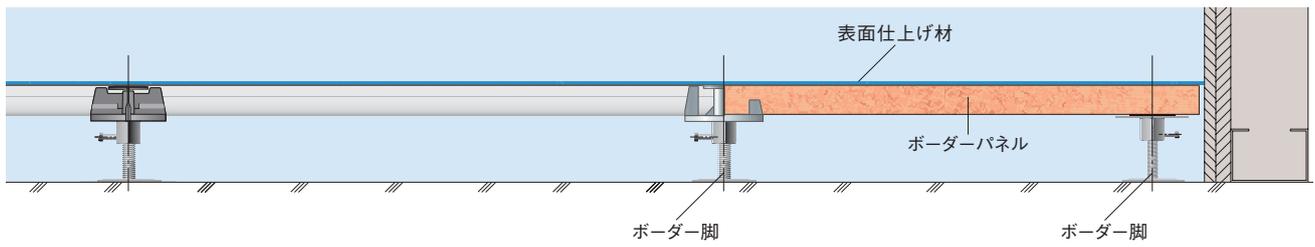
測定機関: 床材料構法研究会

所定のおもりの質量	適用例	下地床の強度
150kg	軽々な什器の設置を想定する場合 (一般事務所など)	3000N/㎡
200kg	一般的な書棚および什器の設置を想定する場合 (一般事務所など)	
350kg	大きな書棚、小規模サーバーなどの機器を含む重量物の設置を想定する場合 (ヘビーデューティーゾーン)	5000N/㎡

※所定荷重と下地床の強度は関連するものではないが、現行の使用状況を考慮し参考として掲載した。

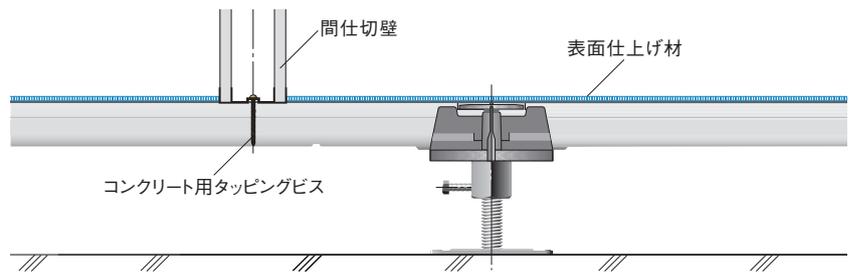
※フリーアクセスフロア工業会 (フリーアクセスフロアの性能評価) より

断面図



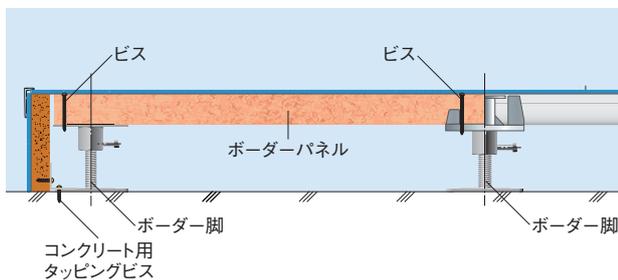
間仕切壁(別途工事)

「ニチアス オメガフロア」に下穴をあけてビス止めすることができます。

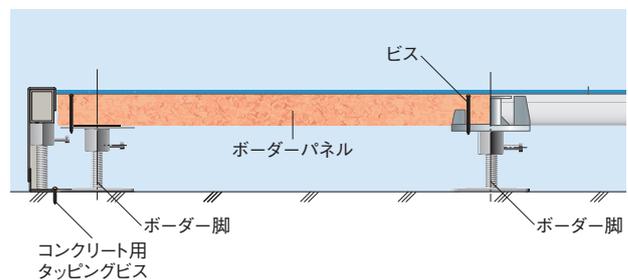


※耐火間仕切壁は「ニチアス オメガフロア」の上に施工できません。

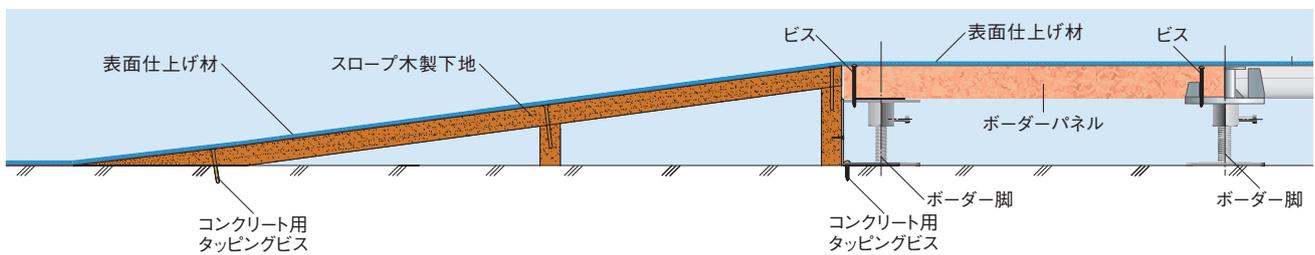
上がりカマチ(木製下地)



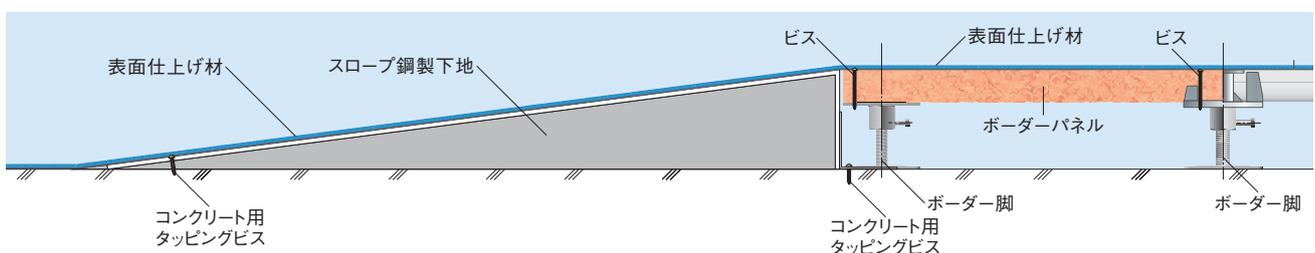
上がりカマチ(SUS製)



スロープ(木製下地)



スロープ(鋼製下地)



ボーダー部の施工

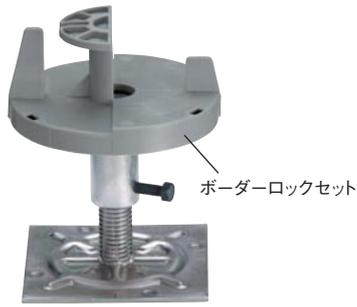
パーティクルボードを使用する場合

パーティクルボードをカットして設置します。

\*支持脚にボーダーロックセットを取り付けます。

\*壁との取り合いは2～4mm程度隙間をあけて施工します。

\*入り口まわり、通路部などの人や台車が通行する部分は、パネル4隅をビスまたはロック部材にて固定します。



ボーダーロックセット 1/2



(入隅用)  
ボーダーロックセット 1/4



(出隅用)  
ボーダーロックセット 3/4

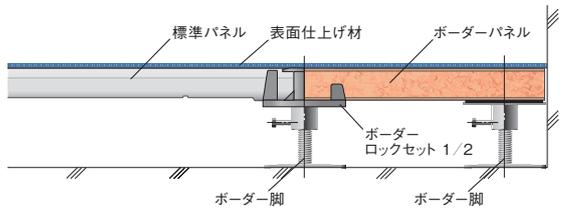
不燃パネルを使用する場合

専用パネル(けい酸カルシウム板)をカットして設置します。

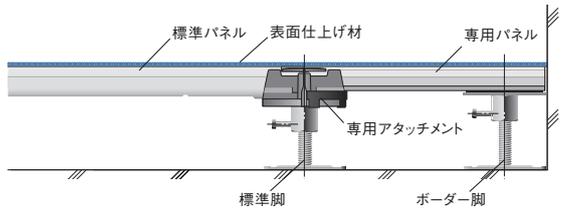
\*パネル厚さを調整するために支柱に専用アタッチメントを取り付けます。



施工例1



施工例2



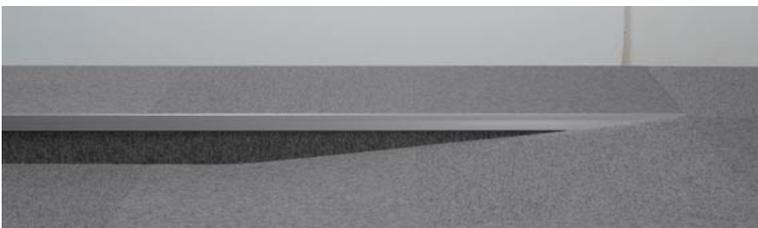
スロープ・カマチ



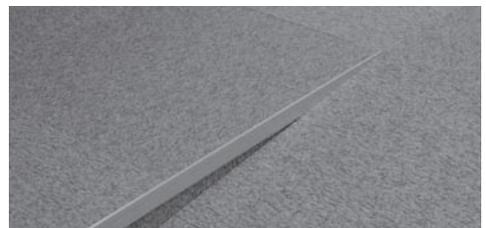
上がりカマチ(木製下地)



上がりカマチ(SUS製)

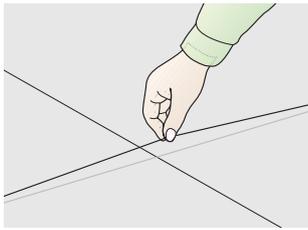


スロープ(木製下地、鋼製下地)



スロープ(木製下地、鋼製下地)

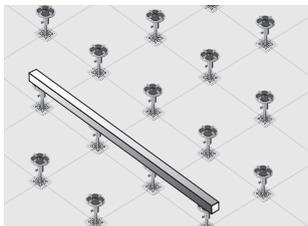
施工手順



**STEP1**  
建築基準墨および施工図に基づいて、床面に割付墨を打ちます。



**STEP2**  
レベラーなどにより基準となる支持脚の高さを調整します。

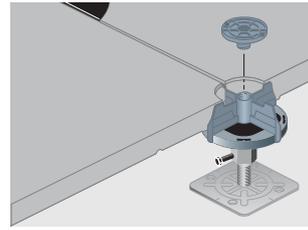


**STEP3**  
長棒などを用いて支持脚の高さを基準の位置に調整し、ストップボルトを固定します。

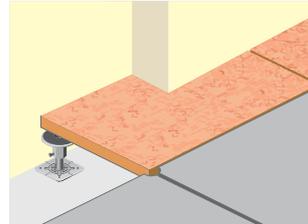


**STEP4**  
ロックベースを取り付けた支持脚のベースプレート底面に接着剤を塗布し、割付墨に基づいて支持脚を設置します。

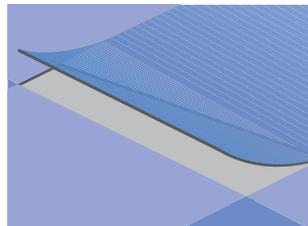
※コンクリートスラブに下地塗料を塗装する場合は、下地塗料施工時のスラブ状態・支持脚接着までの養生期間などを下地塗料メーカーにご確認ください。



**STEP5**  
レイアウトに応じて支持脚の接着後すぐに<sup>ゼロ</sup>OタイプまたはPKタイプを敷き込み、ロックプレートで締めつけます。



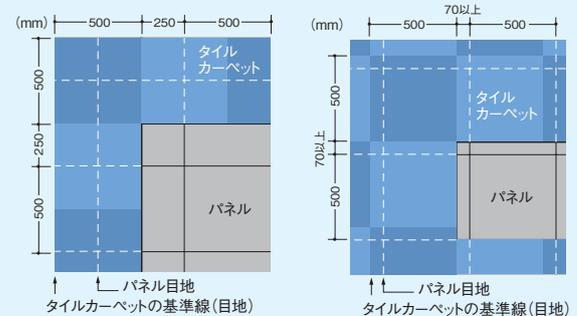
**STEP6**  
ボーダーパネルなど取合部を施工します。



**STEP7**  
タイルカーペットなどを施工します。(表面仕上げ材はパネル施工後、速やかに敷いてください。)

※当社推奨のカーペット糊(ピールアップ型接着剤)の塗布量は30～60g/m<sup>2</sup>になります。詳細は各メーカーの施工仕様に従ってください。また、タイルカーペット施工時のカーペット糊の塗り過ぎは、粘性が強すぎてタイルカーペットを傷つける場合がありますのでご注意ください。

【タイルカーペットの割り付け例】



⊘ 禁止事項

- フリーアクセスフロア以外の用途に使用しないこと。
- 強度が低下するので、パネルは表裏を逆さまに取り付けけないこと。
- パネルや支持脚の加工は強度が低下しパネル破壊や脱落の恐れがあるので、独自の判断で加工しないこと。(必ずお問い合わせください。)
- フロアの上に許容集中荷重以上の機器などを載せたり、移動しないこと。
- 表面仕上げ材を施工しない状態での6ヶ月以上の放置・使用はしないこと。
- パネルは、パネルリフターで保持したまま持ち運びしないこと。

上記以外のことにつきましても、ご不明な点がございましたらお問い合わせください。

メンテナンス

**⚠ 施工上の注意事項**

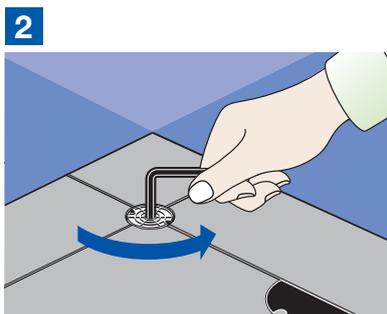
●加工パネルを設置・移動する場合は補強が必要ですので、必ずお問い合わせください。●パネル開口部は専用のフサギ板で必ずふさいでください。●フリーアクセスフロアは電源採取用の穴をあけています。したがってカーペットの目地は板の目地と70mm以上ずらし貼りをしてください。●カーペット裏面ゴムの可塑剤とパネルに含まれるアルカリ水との反応により、異臭が発生する場合があります。カーペット施工後は十分に換気を行ってください。当社推奨のカーペット糊(ピールアップ型接着剤)の塗布量は30～60g/m<sup>2</sup>になります。詳細は各メーカーの施工仕様に従ってください。また、タイルカーペット施工時のカーペット糊の塗り過ぎは、粘性が強すぎてタイルカーペットを傷つける場合がありますのでご注意ください。●パネルおよび副資材は、水がかからない場所に保管してください。●パネル単体を破棄する場合は一般産業廃棄物のガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くずとして処理してください。

**⚠ 施工後の製品取り扱い上の注意事項**

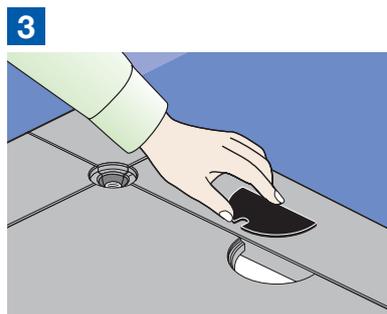


表面仕上げ材(タイルカーペットなど)の角を指先でつまみ上げて、開閉したいパネルにかかる4枚の表面仕上げ材を取り除いてください。

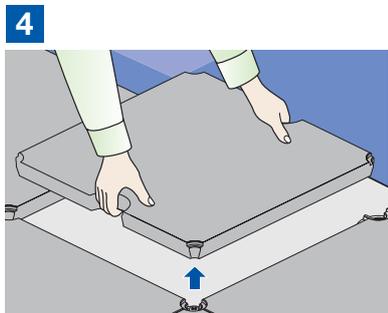
※表面仕上げ材には方向があるので戻すために位置、方向を記録しておいてください。



六角レンチでロックプレートを取り外してください。



フサギ板を取り外してください。



両手でパネルを持ってまっすぐ上に持ち上げてください。

※戻すするためにパネルの位置、方向を記録しておいてください。

300kgを超える重量物や、工事などの材料を台車で運搬する場合は、過大な局部荷重が床パネルに掛からない様、通過する経路に次の基準で木質板による養生を行ってください。

重量物	養生方法
300kg以下	2mm程度のベニヤ板かビニールシート養生
300kgを超え500kg以下	9mm木質材養生
500kgを超え1000kg以下	20mm木質材養生

※床パネルの目地と養生材の目地が重ならない様にしてください。

※台車の移動は人力でゆっくり行ってください。ハンドフォークなどの油圧操作は衝撃荷重が掛からないようにしてください。

①1枚のパネルに荷重が集中する場合、パネル上に鉄板やフレームを敷いてください。

②重量型移動棚や輪転機のような繰り返し荷重や振動のかかる機器は、スラブ上の架台に設置し、パネルと縁を切ってください。

③転倒する可能性のある機器は、スラブまたは耐力のある壁に固定してパネルや支持脚への固定はしないでください。

**7 【パネル表面のメンテナンス】**  
■タイルカーペット

- ①日常作業として、業務用大型掃除機または家庭用掃除機にて清掃してください。
- ②定期作業として、「パウダークリーニング」を行ってください。

※パネルに水や薬品などがからないようにしてください。  
※「パウダークリーニング」や「染み抜き」の方法は清掃業者または表面材仕上げ材メーカーにお問い合わせください。

**8 【レイアウト変更時の注意】**  
レイアウト変更、配線工事によるパネルの加工やフロア部材の交換が必要な場合は当社営業担当までお問い合わせください。

- 9 【その他】**
- フロア上での重量物の落下や過大な衝撃は、パネルを破損、脱落させるおそれがあります。そのようなおそれのある場所での使用の際は、その都度パネル異常の有無を確認し、必要に応じて新しいパネルに交換してください。
  - パネルは必要などき以外取り外さないでください。やむを得ず取り外す場合はつまずきや落下事故などに注意してください。
  - 清掃時には配線機器などに水がかからないようにしてください。

上記以外のことにつきましても、ご不明な点がありましたらお問い合わせください。


**ニチアス株式会社**
<http://www.nichias.co.jp/>

お問合せは最寄りの営業拠点までお願いします。

<b>建材事業本部</b>	TEL (03) 4413-1161
設計開発課	TEL (03) 4413-1162
札幌支店	TEL (011) 261-3506
仙台支店	TEL (022) 374-7141
東京営業部	TEL (03) 4413-1163
富山営業所	TEL (076) 424-2688
静岡支店	TEL (054) 283-7322
名古屋営業部	TEL (052) 611-9217
大阪営業部	TEL (06) 6252-1301
岡山支店	TEL (086) 424-8011
広島支店	TEL (082) 506-2202
高松事務所	TEL (087) 897-3033
九州営業部	TEL (092) 739-3636
鹿児島営業所	TEL (099) 257-8769

**本製品以外を扱う支店・営業所**

苫小牧営業所	TEL (0144) 38-7550
福島営業所	TEL (0246) 38-6173
日立営業所	TEL (0294) 22-4321
鹿島支店	TEL (0479) 46-1313
前橋営業所	TEL (027) 224-3809
大宮営業所	TEL (048) 658-2112
千葉支店	TEL (0436) 21-6341
横浜支店	TEL (045) 508-2531
新潟営業所	TEL (025) 247-7710
若狭支店	TEL (0770) 24-2474
山梨営業所	TEL (055) 260-6780
浜松営業所	TEL (053) 450-2200
豊田支店	TEL (0565) 28-0519
四日市支店	TEL (059) 347-6230
京滋支店	TEL (0749) 26-0618
堺営業所	TEL (072) 225-5801
姫路支店	TEL (0792) 89-3241
宇部営業所	TEL (0836) 21-0111
徳山支店	TEL (0834) 31-4411
四国営業所	TEL (0897) 34-6111
北九州営業所	TEL (093) 621-8820
長崎支店	TEL (095) 801-8722
大分営業所	TEL (097) 551-0237
熊本支店	TEL (096) 292-4035

**本 社** 〒104-8555 東京都中央区八丁堀1-6-1

・基幹産業事業本部	TEL (03) 4413-1121
工事業部	TEL (03) 4413-1124
基幹製品事業部	TEL (03) 4413-1123
プラント営業部	TEL (03) 4413-1126
・工業製品事業本部	TEL (03) 4413-1131
海外営業部	TEL (03) 4413-1132
・高機能製品事業本部	TEL (03) 4413-1141
・自動車部品事業本部	TEL (03) 4413-1151
海外営業課	TEL (03) 4413-1155
・建材事業本部	TEL (03) 4413-1161
設計開発課	TEL (03) 4413-1162

**研 究 所**

・浜松 ・鶴見

**工 場**

・鶴見 ・王寺 ・羽島 ・袋井 ・結城

**海外拠点**

・インドネシア ・マレーシア ・シンガポール ・ベトナム  
 ・タイ ・中国 ・インド ・カタール ・チェコ ・メキシコ

**⚠ カタログに関する注意事項**

本カタログを参照する場合、以下の点に注意してください。

- このカタログに記載している用途以外には使用しないでください。
- このカタログに記載している物性値は代表的なもので、規格値ではありません。
- このカタログに記載した用途でも、実際のご使用にあたって条件の異なる場合があるため、ご使用の際は実条件での確認試験を実施してください。
- このカタログに記載された内容は予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- このカタログに記載されている情報について、複写、模倣、流用、転載などの著作権法によって保護されている権利を侵害する行為は固くお断りします。

